

(様式3)

事業所名 グループホーム ゆとりの里

目標達成計画

作成日 平成 27 年 1 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホーム理念、スタッフ理念の中に、利用者が馴染みの人や場所との関係がとぎれさせないという地域密着型サービスの基本である「地域の中でその人らしく支える」という基本姿勢がうたわれていない。	地域密着型サービスの基本である「地域の中でその人らしく支える」という役割について、再考する機会を設け、グループホームの役割を理解し実践につなげる。	・職員会議等において理念を再考する。 ・地域密着型サービスの基本について学ぶ機会を持ち理解を深める。	12 ヶ月
2	13	夜間は、夜勤の職員が一人である。自力で避難できる方が少なく、災害時の避難誘導に人手不足になり不安がある。	事業所自ら、地域への働きかけをし、事業所を理解して頂くとともに、事業所と地域がつながりを持ち、災害時の協力を得ることが出来る。	・運営推進会議に地域住民の参加を依頼する。 ・地域行事等へ参加する機会をもち、地域とのつながりを図りながら、グループホームの特徴を理解して頂く。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。